



岡山市連合町内会会報

第 36 号

令和3年3月発行

発行人：久世英一 編集委員長：長門修二

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1 TEL:086-803-1063 FAX:086-803-1872

ホームページ簡単検索

岡山市連合町内会会報

検索



コロナ禍における町内会活動

このたびの新型コロナウイルスに罹患された皆様、感染拡大により生活に影響を受けている皆様に、心よりお見舞いを申し上げます。

また、コロナ禍の中、町内会活動、地域の安全・安心に携わっている方々には、心から感謝申し上げます。

岡山市連合町内会では、毎年5月に総会、2月に町内会長等懇談会を開催し、また全国の町内会・自治会連合会との交流を通じて情報交換及び会員の資質向上に取り組んでいるところですが、今年度はほとんどの活動が休止を余儀なくされてしまいました。

町内会においても、毎年、総会、町内清掃、祭り等の行事を通じて住みよい豊かなまちづくりをめざしているところですが、令和2年度は感染の拡大に伴い、外出・集会等の自粛が求められ、行事の多くを中止とせざるを得ない状況であったことと存じます。

当たり前のことを当たり前でできなくなり、様々なことに不安になったりと、皆様にとっても非常に苦慮した年になったのではないかとお察し致します。

しかし、そのような中、コロナ禍における避難所運営の訓練を実施したり、三密を避けながらの活動、オンラインを活用しての活動等、各町内会・連合町内会で、様々な工夫を凝らしながら活動していることに敬意を表します。

また、新型コロナウイルス感染症は「いつ、どこで、

誰が感染してもおかしくない」状況です。誰もが安心して生活できる地域として

- ①感染者が身近に出た時、思いやることを失わず心温かい地域であること
- ②万が一感染したとしても、誹謗中傷などを受けることなく、安心して感謝し合える地域であること
- ③正しい情報を得て、差別的な言動に同調しないこと
- ④こんな不安な時だからこそ、お互いに前向きな声かけをしていくこと

を啓発していきたいと思います。

こういう状況の時こそ、身近な地域での共助が大切となつてまいります。これからも包括的な住民組織として、安全・安心な地域社会の形成、構築、維持のために取り組んでまいります。

大変厳しい日が続きますが、皆さんと力を合わせてこの難局を乗り越えていきましょう。

岡山市連合町内会役員一同



会報第36号 目次

コロナ禍における町内会活動	1
市長との懇談内容の報告について	2
岡山商工会議所との懇談会	2
今こそ男女共同参画町内会の推進を	3
危機管理室との懇談会	3
教育委員会・岡山っ子育成局との懇談会	4
岡山市電子町内会について	5
学区・地区の話題	
御南・福谷	6
平井・角山	7
福田・福島	8

コラム	
西・五城	9
幡多・政田	10
迫川・甲浦	11
大声を出さない新しい習慣	12
特殊詐欺について	13
令和2年7月豪雨被災地への義援金協力のお礼と報告	13
自転車の安全で適正な利用にむけて	14
岡山市連合町内会の動き	15
岡山県自治会連合会の動き	
全国自治会連合会の動き	
漢字クイズ	16
編集後記	16

市長との懇談内容の報告について

岡山市連合町内会

副会長 永見 勝



8月31日、市役所会議室で市長と連合町内会役員が次の3点について懇談をしました。

①人口減、高齢化について(公共交通網など)

- ・公共交通の在り方については、バスは高齢者と障害者の料金を半額にするという提案を事業者と調整中です。
- ・吉備線のLRT(次世代型路面電車システム)化。具体的な作業は進んでいます。
- ・「岡山市立地適正化計画」は、病院や商業施設など都市機能をもつ地域を都市機能誘導地域、そこに行きやすい地域を居住誘導地域と定め、そういう所に住むようにしていこうとする計画です。

②コロナウイルス感染症について(岡山市の今後)

- ・GOTOキャンペーンなど県外移動が多くなっていますが、イベントの開催については、岡山市の場合は、表彰式などを開催する方向で進めています。
- ・避難所での感染症対策は、パーティションで区切るなどの接触防止対策をとっていますが、避難指示がでていない小学校も開くことで収容人数を確保するように考えています。
- ・PCR検査を無料で受けてもらえるよう約2万人分の予算を確保し、インフルエンザの対応もしていきたい。

③保育施設の人員確保、待機児童の状況について

- ・待機児童の定義を変えたために、保育の需要も増えています。保育士の人員を増やし、給料を3%アップしても保育士不足は続いています。

市長から連合町内会長は「地域のリーダー」で地域住民の意見を代弁しているの、我々もいろいろな場面で意見を伺いたいと言われ、今後も意見交換を行って、連携を図ることを確かめ合い懇談を終えました。



市長との懇談会の様子

岡山商工会議所との懇談会

岡山市連合町内会

副会長 萩原 正彦



令和2年10月1日(木)、岡山商工会議所会議室において懇談会を

開催しました。出席者は岡山商工会議所より松田久会頭他6名、岡山市連合町内会より久世英一会長他4名でした。意見交換の主な内容は次の3点です。

○災害時の協力依頼について

地元企業には、災害時に敷地や建物をお借りしたり、協定施設では一時避難所として被災者や避難者の受け入れをしていただき有難い。

企業としましても、就業時間内に災害が起こった場合はどこに避難するか、町内会に協力をお願いすることもあるので、今後相談させてほしい。防災訓練にも参加できたらと思う。

災害時に企業が地元の町内会のお役に立つのは社会的な使命。その精神を啓発したい。

○コロナ禍のイベントについて

コロナ禍の影響でイベントの多くが中止となっているが、年末のイルミネーションの拡大や電車を電飾して走らせる計画がある。

また、スポーツ振興では、シーガルズのアリーナの建設場所として北長瀬のみずほ住宅跡地への案や、西大寺地域の活性化のサポートとして、来年は西大寺マラソンを開催したいと考えている。いずれも地元企業の協力が必要であり計画が決まればよろしく願いたい。



商工会議所との懇談の様子

—お子様からお年寄りまで、地域の人々の健康と暮らしを支えます—

介護老人保健施設

あいの里リハビリ苑

TEL (086) 281-6626



通所リハビリ

青木内科・小児科医院

**日曜日も診療 入院応需・往診
病児保育・通所リハビリ**

〒701-0204 岡山市南区大福281-5

TEL (086) 281-2277

http://www.aoki-ainosato.or.jp/

あいの里クリニック・歯科

〒701-0204 岡山市南区大福950-6
あいの里クリニック・通所リハビリ
TEL (086) 281-6622

あいの里クリニック歯科

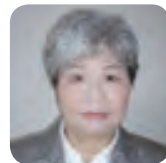
～健康は健やかな歯・口腔ケアから生まれる～

TEL (086) 281-6638

今こそ男女共同参画町内会の推進を

城東台学区連合町内会

会長 堀田 裕子



私がこの原稿依頼を受けたとき、東京五輪・パラリンピック組織委員会会長の女性蔑視発言が国際問題になり、日本の男女差別の根深さが国の内外で議論されていました。世界経済フォーラムが発表した2020年度ジェンダーギャップ報告書で、日本は153カ国中121位という不名誉な地位にあります。この現状をふまえて、町内会の男女共同参画について考えました。

私たちの生活の中で、最も身近な自治組織が町内会です。岡山市連合町内会では、男女共同参画を推進するために専門部会を設けて取り組んでいます。その一環として、岡山市内で女性町内会長として活躍されている方々に参加いただき、岡山市連合町内会との意見交換会が開催されました。

様々な意見が出された中で私が注目したのは、彼女たちが自分たちの住んでいる地域をよくするために、意欲的に活動していることでした。ある町内会ではお祭りを立ち上げ、全ての役員が順番に関わることで町内会の活動を知り、楽しいと感じて貰えるように工夫し、魅力づくりをしたことや後継者を育て、女性役員を増やしたことが挙げられます。

町内会では、自分たちの住んでいる地域をよくするためにいろいろな活動を行っています。自分たちの町内が住みやすい地域になって欲しいと誰しも思うでしょう。そのためには、多様な立場の人々が年齢や性別に関係なく平等に意見を述べ、お互いの意見や立場を尊重しながら協力して住みやすい地域をつくることこそ、これからの時代に求められる町内会の在り方です。生活に直結した身近な組織だからこそ、男女共同参画の推進が大切なのです。



男女共同参画推進についての意見交換会の様子

危機管理室との懇談会

岡山市連合町内会

常任理事 竹井 秋人



令和3年1月28日に、岡山市危機管理室河野理事他3名・岡山市連合町内会永見副会長他8名と事務局3名が出席して懇談がおこなわれました。

①自主防災組織の進捗状況と災害弱者対応

- 自主防災組織率は94.2%（令和2年10月末）で平成30年7月では60.2%でした。今後は未結成の連合町内会と単位町内会にも自主防災組織の結成に取組み、今ある防災組織には、活動の活性化を支援していきます。
- 要配慮者の個別計画と支援を盛り込んだ防災訓練にも取り組んでいただくようお願いされました。

②コロナ禍の避難所の対応には、感染症対策として避難された世帯間隔を1m取るため、定員を従来の約4割程度に制限し、以下の対策を実施する。

- 避難所の過密防止の対応については、自宅での垂直避難、親族・友人宅への避難も強化する。避難情報発令地域に加え、隣接地域の避難所を開設、一部避難所での車中泊避難も行う。
- 避難所の衛生管理と避難者の健康管理は、換気・清掃・消毒の実施、定期的な健康状態の確認する。感染症予防対策用品を配備（マスク、消毒薬、非接触体温計、簡易ベット等）
- 体調不良の避難者への対応は、専用スペースを確保する。

③避難所への市職員の配置について

- 小中学校・公民館等には各部署に担当避難所を割り当て、指定職員を配置し、避難所に近い職員を選定しています。中学校区にリーダーを、小学校区にサブリーダーを置き、各避難所に2～6名担当者を配置します。各避難所へは1組2名を派遣し開設・運営を実施いたします。

④連合町内会長への協力の要請他

- 避難所の運営・開所にも支援・協力をお願いされました。
- コミュニティハウスの避難所開設・運営に必要な物品の配備は来年度に予定されています。
- 次年度も防災士養成を実施することとし、さらに資格取得者が参加できる会を開催予定としています。今後とも連携・協力して防災事業の取り組みは必要と思い、懇談は終了しました。



危機管理室との懇談会の様子

DOWA **花回廊**

みんなで咲かそう
児島湖花回廊プロジェクト

児島湖花回廊サポーターズクラブ事務局
〒702-8053 岡山市南区築港栄町31-10
TEL(086)262-2911 FAX(086)262-8055

SYSTEM TIES
株式会社 システムタイズ

進学塾 タイズ 本校（北区中山下）
今校（北区今）

実家の片付け、家財整理、オフィス・店舗の閉鎖に伴う不用品処分はリ・メイクファクトリーにお任せ下さい。

0120-52-0303

(株)ヨシハラ工務店

教育委員会・岡山っ子育成局との懇談会

岡山市連合町内会子ども子育て専門委員会
委員長 澤井 博



12月21日、勤労者福祉センターで、教育委員会、岡山っ子育成局と常任理事会及び子ども・子育て専門委員会が、次の6点についての計画・状況を岡山市当局からお聴きすることを主旨にした懇談会を開催しました。

ご報告いただいた要旨は、次のようになります。

①認定こども園の計画、状況について

36中学校区に1園ずつ市立認定こども園の整備を進めています。36園以外の市立施設については、民間移管や統廃合を行うことで進めています。

②中学校区の通学区域制度弾力化の運用について

小学校は、保護者の判断で選択していることと地域の活動の妨げになるという側面もあるので、廃止しました。中学校は、生徒が自分自身の判断で選択する力があるので、「受入人数の制限がかかった、隣の学区を選択する」という歯止めをかけて継続します。

③放課後児童クラブ・放課後子ども教室の状況

放課後児童クラブは、87クラブが市立クラブへ移行することを目標に進めており、令和3年度で計43クラブが移行します。放課後子ども教室は、前年度の22教室から19教室に減少しています。

④学力向上への取り組み状況

順位ではなく、偏差値を全国平均値に近づけることを目標に取り組んでおり、ほぼ全国並みになっています。

⑤コロナ禍の学校行事について

学校の実態や行事の目的などに応じて、各学校が適切に判断すべきものですが、教育委員会として、多くの学校行事を可能な限り実施をする方向で助言しています。

⑥中高一貫校に通う生徒の多い地域の実情

優秀な生徒が、県立中高一貫校や国立校、私立校に進学している地域の実情を訴え、教育委員会の考えをお聴きました。

今、岡山市では、岡山型一貫教育と地域協働学校等の協働を縦横のつながりにした中学校区単位の一貫教育に取り組んでおり、地域もこの取り組みに協力し、子どもを核にした地域づくりに取り組んでいます。

この背景を基に、地域の保育や教育の実情を見ると、

①認定こども園の計画、状況について

令和6年4月までに20園の市立認定こども園を開園し10園を民間移管する計画しか示されておらず、認定こども園を核にした保育・教育施設の整備に極端な地域差が生じると、地域間格差の拡大に繋がり地域づくりに多大な影響が発生すること。

②中学校区の通学区域制度弾力化の運用について

歯止めをかけて継続するとの方針で進んでいますが、市立に進学するなら地元の学校に進学して欲しいという地域の思いと相反している側面があり、制度上も、学区によって進学できる学校の数や受入人数に差がある等の見直す余地があること。

この2点への対応を最重要課題とし、改善に向けて取り組んで行く予定です。

子ども・子育て専門委員会は、連合町内会事業計画に定められた子ども・子育て支援の推進役を担っており、「地域の実情に合った保育や教育について、スピード感を持ってサービスが提供されるよう、積極的に行政への申し入れを行う」ことを任務に取り組んで行きます。



懇談会の様子

おいしいデザートのお菓子をどうぞ・・・



株式会社ドンレミー 岡山工場
岡山市南区藤田 566-276 ☎ 086-250-0511
ドンレミーアウトレット岡山店
岡山市南区藤田 566-276 ☎ 086-296-2871

笑顔につづく、道を走ろう。
岡山トヨタ

〒700-0913 岡山市北区大供3丁目2-12
TEL:086-233-1112

詳しくは 岡山トヨタ

岡山トヨタのホームページで定期点検・車検のご予約、新車のカタログ請求ができます。

アンテナショップ、ヘルシーカフェ、
スポーツジム併設

健康複合施設
ECONOMY・クロスステーション

ココロも、カラダも
前向きに!



ダイヤ工業株式会社 〒701-0203 岡山市南区古新田1125
TEL:(086)282-1245 FAX:(086)282-1246

FUJIWARA
株式会社 藤原組

〒709-0861 岡山市東区瀬戸町瀬戸 6 2-5 TEL 086-952-0324 FAX 086-952-0346
Email info@fujiwaragumi-wb.co.jp ホームページ: http://www.fujiwaragumi-wb.co.jp/

- ◆文化財建造物保存修理工事
- ◆神社仏閣の新築・増改築
古民家再生
- ◆土木工事・環境整備

社寺、古民家等の宮大工仕事から
土木工事、環境整備まで
お気軽にご相談ください。

岡山市電子町内会について

岡山市電子町内会では、町内会、学区・地区連合町内会が独自のホームページを作り、地域のイベント、話題、防災情報などを掲載しています。

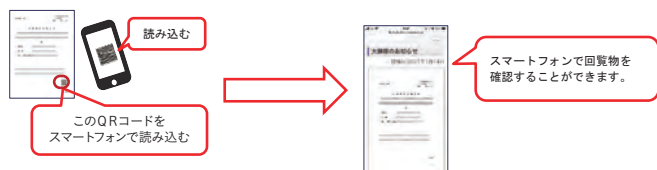
<https://townweb.e-okayamacity.jp/>

電子町内会には町内会の楽しい行事の写真や、ためになることなどなどいろいろな情報が載っています。

ぜひご覧ください。

～電子町内会はこんなふうに使っているところもあります～

- ①町内の配布物にQRコードをつけて、それをかざせば、電子町内会でも見ることができます。



- ②公会堂・コミュニティハウスの予約や行事予定などカレンダーを使って管理しています。



今年も「電子町内会利活用コンテスト2021」を開催いたします！

<エントリー期間> 2021年4月1日～2021年8月31日

<投票期間> 2021年9月1日～2021年10月31日

利活用コンテスト 2020 春結果

昨年5月 電子町内会全体の継続・発展に向け優れたコンテンツ作成に尽力された町内会を表彰することで、より一層のコンテンツの充実を図るために、2020 年春に利活用コンテストを実施しました。

<投票期間> 令和2 年4月1日～4月30 日

<投票結果>

【フォト部門】 町内会えりすぐりの写真に投票



【自由テーマ部門】 町内会の特集ページに投票

1位 操南学区連合町内会 2位 牟佐町内会 3位 富山学区連合町内会



●投稿記事数が期間内に多かった連合町内会と単位町内会の3町内会をそれぞれ表彰しました。

	連合町内会	単位町内会
1 位	竜之口学区連合町内会	橋本町町内会
2 位	西学区連合町内会	母谷区自治会
3 位	旭操学区連合町内会	牟佐町内会

JA岡山

since2000

地域によろこびの種をまく

JA岡山は地域貢献活動に取り組んでいます。

岡山市農業協同組合

〒700-8535 岡山市北区大供表町1番1号
TEL:086-225-3251 / FAX:086-225-9878
URL:<https://www.ja-okayama.or.jp>

ROUND1 STADIUM

BOWLING AMUSEMENT DARTS KARAOKE SPO-CHA

国道2号沿い妹尾西交差点を東へ約900m 無料駐車場台数520台
岡山県岡山市南区妹尾3413-1
岡山妹尾店 TEL 086-282-8851
<http://www.round1.co.jp/>

小さな酪農家がまじめに作ったアイスです。

(有)安富牧場

岡山市北区下足守402-3
tel 086-295-0394

おかげさまで60周年

トヨタカローラ岡山

本社/岡山市北区鹿田町1-1-26

コロナに配慮した防災訓練の実施

御南学区連合町内会
会長 澤井 博



御南学区は、海拔ゼロメートル地帯に在り、学区の中央部を笹ヶ瀬川が流れ、用水路が学区内を縦横に貫流する、水害への備えが必要な地域です。

令和2年度の防災訓練（11回目）は、御南学区に開設する避難所が増え、運営要員の育成が喫緊の課題となっていることから、運営要員の育成とコロナ感染症に配慮した訓練を行うことを目指しました。

まず、町内会から総勢54名の運営要員を選出し、運営要員と中学生を対象にしたHUG訓練を危機管理室の方を講師に迎え11月1日に行いました。

次に、11月23日に御南小学校を会場に、岡山市、岡山西消防署、日本赤十字社救急法指導員の協力を頂き、地域の消防団員16名、中学生46名を含む100名の運営要員と200名の訓練参加者が参加し、

1. 運営要員100名は、本部、施設、避難者受付、発熱者救護、救命救急、炊出し、配給の係を分担し、避難所の運営方法を体験する。
2. 訓練参加者は、避難者受付、マンホールトイレ設置、煙道体験、初期消火、負傷者搬送、土のう積み、簡易トイレ設置の訓練を体験する。
3. 避難者受付訓練では、発熱チェックと体調問診を行い、体調不良者を見分ける訓練と「避難所利用者登録票」の記入訓練を体験する訓練を行う。
4. 感染症対策では、①避難者と接する係は、フェースガード、使い捨てエプロン、使い捨て手袋を着用 ②避難所への入室時はシューズカバーを着用 ③訓練コーナーでは消毒液や使い捨て手袋を配置する。

等の対策をした訓練を行いました。

訓練終了後実施のアンケート調査では、運営要員から『事前に詳細な説明があったら、もっと円滑に運営できた』等の気づきの感想が多数あり、「気づく」という成果が得られたので、今後も定期的に防災研修会と防災訓練を行い、地域の防災力向上を図って行きます。



避難所利用者登録票記入
訓練の様子



炊出し訓練（釜土炊飯）の様子

災害時の避難場所の確保

福谷地区連合町内会
会長 坪井 茂



ここ福谷地区は吉備中央町と背合わせの山間の地区です。

8町内会で、世帯数約380軒、人口約1,200人くらいです。

そして、高齢化率がとても高い数値の地区で、若い方は地区外での仕事で、朝早く、帰りはおそくなります。

例えば警戒レベル3がでた場合、速やかな移動が困難な人や、情報を受け取れない人、災害の危険を察知することができない人が多くいます。

この地区の避難場所は旧福谷小学校と旧幼稚園の跡地でしたが、西日本豪雨のとき、小学校に約50人、コミュニティハウスに20人の方が避難をされましたが、避難場所に近い方ばかりで、山間の高齢者の方々には小学校跡地の避難所までは無理なようでした。

災害が起きてもけが人をなくするには、警戒レベル3の時に高齢者の方たちを避難場所に自力で行けるところ、もしくは誰かが誘導できる避難場所を確保したい。

福谷地区は各町内で自主防災会を立ち上げています。令和元年度から2年度にかけて福谷消防団、婦人会、防災会、岡山市危機管理室の協力を得て、会議を重ね避難場所を確保しました。

各町内の避難場所が近いところに決まり自助・共助もできると思います。

令和元年・2年度の助成金で各町内に発電機を購入し、防災対策に力を入れ、災害けが人「ゼロ」を目指したいと思います。



福谷地区防災体験会の様子



真剣に検討する参加者



発電機を購入

新型コロナウイルス感染防止対策をして地域づくり

平井学区連合町内会
会長 那須 和夫



主な行事は中止となりましたが、感染防止対策をして下記の事業は実施しました。

①危険箇所点検 (6/7)

各町内会が心配な交通・環境・防犯に関する要望を取り、中区役所・中央警察署に参加していただき、要望箇所を回った後に協議し、行政に要望書を提出して安全で安心な地域づくりを実施

②オレンジカフェ平井 協力：山陽学園大学山陽学園短期大学

月1回東山公民館で開催が、今年は感染対策上10月から開催。茶話会形式で、脳トレ・体操や講演を聞き楽しいひと時を過ごしていただきます。参加費100円で、自力で参加できない方は1回500円で送迎。

③認知症サポーター養成講座 (6/6、11/13) 講師：岡山旭東病院

高齢化が進む中、平成29年に外部団体に依頼し生活する中で心配事について、アンケート調査の結果「認知症が心配」と「子供の居場所」でした。

平成30年より年2回開催し、地域の人が認知症予防や対応策を理解していけば安心して暮らせる街づくりになるように継続しています。(現在までに220名受講)

④平井プレイパーク (11/21) 協力：成徳学校・岡山市ボーイスカウト団

「自分の責任で自由に遊ぶこと」を大切に親子での参加にしています。成徳学校の山林で、ネイチャーゲームをした後に木工遊び・暗夜行路・的あて・段ボールすべり・ロープブランコや七輪でマシュマロやウインナーを焼き食べます。

⑤健康チェック (8/27-28) 共催：山陽学園大学山陽学園短期大学・岡山旭東病院

平成29年から普段なかなか調べることもない、認知測定(認知症)・運動能力・骨密度(骨粗しょう症)・体内水分量(熱中症)等の測定や体験をして健康づくりを目指して継続し実施しました。



認知症サポーター養成講座の様子



健康チェック(認知測定)



プレイパーク

生活交通(角タク)の運行に取り組んで

角山学区連合町内会
会長 西方 立夫



角山(つのやま)学区は岡山市の東部に位置し、東は吉井川、西は砂川にはさまれた自然豊かな田園地帯で、米、ぶどう、野菜等の生産が主体です。

歴史は古く、竹原貝塚、宮山西塚古墳、新庄山城跡、三徳園、ことの森等史跡も多くあります。学区内の道路は、東西に県道飯井宿線、南北に県道西大寺山陽線が竹原で交差し、さらに国道2号バイパスも南北に貫通し、吉井川、砂川の堤防を合すると総延長では、市内トップクラスだと思います。

公共交通機関がなく、学区内には病院、スーパーもなく、高齢になり車の運転ができなくなると、病院や買物にも行けず、生活ができなくなる学区です。一人暮らしの高齢者の方から、月に一度でもバスが走ればという声がありました。

平成29年9月20日、都市整備局交通政策課のご指導支援を頂き、角山学区生活交通を考える会を設立。全世帯対象の第1回アンケート調査で生活交通の必要性を確認し、以降各種検討を重ね、平成30年11月に第2回アンケートを実施して、運行計画に対する利用意識調査を行いました。

令和元年には運行事業者を選定し、12月23日岡山市地域公共交通角山地区会議で全員一致で角山乗合タクシー(角タク)の試験運行が承認され、令和2年4月16日めでたく試験運行を開始することができました。

現在は新型コロナ禍のため、利用者数が少ない状況ですが検討改善を行い、角山学区の生活に必要な交通手段の確保を目的として継続的に実施できる組織となるよう取り組んでいきたいと思っています。



角タク試験運行開始記念式の様子

地域住民による避難所運営「初動」訓練

福田学区連合町内会
会長 正保 弘行



「もしも」の時を想定し、地域住民が主体となって避難所を運営するための訓練を、去る12月12日に実施しました。

福田学区では、避難所運営の訓練にあたり、「初動」に着目し、受け入れ場面をイメージしながら、独自のスタイルを考えています。「初動」については、「受付から避難スペースまでの一連の動き」と考え、受け入れシステムをマニュアル化しました。地域住民の動きも明確になり、役割に応じた主体的な活動につながると期待しています。

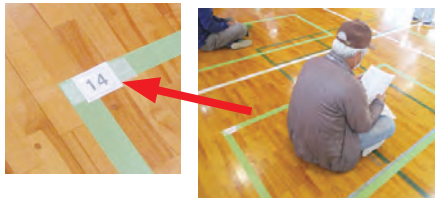
第1回目の今回は、福田小学校を会場にして訓練を行いました。コロナ対策も加味しての初めての試みとあって、受付や避難スペースの設定を共通理解して準備を進めることには、やや時間がかかりました。しかし、避難者への対応をくり返すうちに、円滑に進められようになりました。役割を細分化し、「流れ」に沿って受け入れをしたことで、分かりやすかったです。地域住民と指定職員の役割を明確にしていたことも、「何を」「どのように」協働するかをはっきりとさせることにつながっていました。

また、避難スペースに、登録票Noカードを貼り付けるアイデアは、非常に有効でした。登録票に記名された家族の方が、どこにおられるのかを把握できることで、登録票の事後回収のめどが立ちやすくなりました。そのことが、受付の簡素化にもつながり、短時間での受付の方向性も見えてきました。

学区の町内会長をはじめ、防災関係者や役員が中心の訓練でしたが、危機管理室や指定職員など、市職員の方も多く参加していただき、地域の連携のみならず、行政とも密に連携して訓練ができたことが成果でした。今後も、細やかな連携のもとに、安全と安心が図れるよう尽力していきたいと考えています。



避難所の入り口付近の設定
発熱者は、外回りで専用スペースへ



居住スペースをつくり、登録票の番号
をスペースに貼り付け



オレンジビブスの指定職員も役割
分担に沿って協働体制で対応

令和2年度の地域活動

福島学区連合町内会
福吉町町内会会長 小西 理律



福島学区でもコロナの影響で、集会三密制限により総会や打ち合わせ等の会合開催が出来なくなりました。例年の行事も自粛せざるを得ない状況の中、35年の歴史ある「ふれあい給食」（毎月第1土曜日に70歳以上の一人暮らしの方を対象に岡南公民館で昼食会を開催しています）も昨年の3月から開催を自粛、その中でも工夫し10月の食事会と11月の配食（約250人分）を行いました。三密を避けながらの開催なので調理場の人数制限もあり少人数で調理、料理も工夫し、二回に分けて配食を行いました。

クリーン作戦は、密にならないように町内会毎に分散形式で「身の回りからきれいにしていく」という方針で行いました。同時に児童虐待防止運動のオレンジリボンキャンペーンも行い、各町内会より参加者へ児童虐待防止運動について、説明と周知をお願いしました。おかげさまで例年以上に反応がよく、身近な人からの説明でよく分かって頂けたと思います。また学区環境衛生協議会では、モデル地区としてマイバック運動を行いプラスチックごみの軽減のための回覧と帆布製のマイバックを各町内会に配布しました。

防災訓練は「学区防災マップを作製する」を目的に、各町内会単位で作成し、それを集めて全体のマップ作りをしました。三密にならないように避難経路、防災設備、危険場所等地図作成用の調査を行い記載しています。

福島学区では、コロナの影響下でも工夫をしながら活動をし、安全・安心と人とのつながりを持った街づくりをするように頑張っています。早く普通の状態に戻り、盆踊り、まつり、体育祭などの地域活動を再開し元気な街に復活するよう熱望しています。



2020年 クリーン作戦とオレンジリボンキャンペーン

操車場跡地は今!

操車場跡地については、いろいろと話題になってきました。過去には、チボリ公園の誘致ができなかった事や副都心にとの噂もありました。当時建設された施設で残っている岡山ドームは多くの市民に利用されています。

JR 北長瀬駅の開業、市民病院の開院、そして令和元年にはランチ岡山北長瀬がオープンし少しずつ姿を変えてきています。

平成 27 年には、公園として整備を進める計画が発表されました。同じころに地域住民を中心に操車場跡地を中核とした「都市の森」の実現に向けた取組が始まり都市の森草の根活動のイベントも開催され、この組織を中心に、岡山市市民協働推進モデル事業として操車場跡地にできる公園を活用する市民の会が設立され、平成 30 年には

- ①市民の協働農園をつくる。
- ②子ども達の日常的な居場所づくり
- ③健康寿命をのばす

この目標でモデルプロジェクト「きたながせスープ」を中学生ボランティアと多くの市民の参加で開催しています。

平成 31 年には、公園の有効活用により賑いを創出するとともに公園利用者の利便を図ることを目的に「岡山西部総合公園（仮称）活用準備会」が設立されました。

西学区連合町内会
会長 祇園 茂



昨年 8 月 22 日 23 日（1泊2日）で住民の集える場所づくりと管理のあり方を考える社会実験として「都市の森ギャザリング」を、できる限りのコロナ対策、暑さ対策をしながら実施し、当日はドーム前の芝生広場でテント宿泊や映画の上映、屋外ステージに飲食の出店もあり盛況でした。

今後も岡山西部総合公園（仮称）活用準備会では市民のための公園づくりを目指し活動を続けます。



都市の森ギャザリングの様子

五城の新しい風

御津五城地域は、旭川の支流である新庄川流域の肥沃な土壌を有し、古くから良質なお米の産地として知られています。

昔ながらの茅葺屋根の古民家も多く、田畑とともに広がる長閑な農村風景を今も残したこの里山では、他の中山間地域と同じく人口減少とともに小学校の児童数減が課題となっていますが、近年は田舎暮らしを求めて都市部からの移住者も増えてきています。

特に岡山市中心部や赤磐市にもアクセスがよく、岡山空港や山陽自動車道も近いので、移住者たちは「農村の暮らしを体感しながらも比較的便利に生活することができる」と利点を挙げています。

昨年、この五城地域内に古民家を改築した新たな施設がオープンしました。東京から移住してこられたご夫婦が地域の魅力発信や課題解決を目指して、活性化の拠点となる施設を作ろうと始めた取り組みです。五城産のお米や新鮮野菜を使ったテイクアウトランチ、岡山県産の米粉を使ったお菓子などを販売し、店内イートインスペースも利用できます。

今春にオープン予定の宿泊、不定期で開催されるイベントなど様々なサービス提供を視野に入れ、地域内に新たな雇用を生み出し、また地域外にはお米だけではなく、

五城連合町内会
会長 藤原 克己



特産品の開発などをし、五城の魅力を知ってもらえるようにと活動されています。

また、五城で従来から実施していた青空市を継承したり、地域の神楽等の行事にも積極的に参加するなど地域になじんだ活動をされており、従来から五城で暮らす方々にも頼りにされています。

新たな地域の担い手となっている移住者の方々と五城で生まれ育った人、縁あって五城に暮らす人たちが、ともに地域を盛り上げ、この地に住み続けたいと感じてもらえる地域づくりを進めていきたいと思っています。そして、新たに五城に住みたいと思ってくださる方が増えていくことを願っています。



五城の長閑な農村風景



改修した古民家「omo や 545」



移住者ご夫妻

安全・安心住みたい街 幡多学区

幡多学区連合町内会
会長 長汐 良熊



南は操山、北は竜之口の山々に囲まれ百間川の流れる住みやすい地域です。私が生まれた当時（昭和18年）上道郡幡多村は田んぼばかりののどかな人情味のあふれる田舎でした。当時の世帯数は300軒くらいであったと思います。

昭和37年ごろに国道2号線（現在は国道250号線）が開道し、藤原に陸運事務所が開設され、藤原団地が造成され急速に住宅が増加し、人口が増えました。幡多学区連合町内会は現在24町内会で構成され8,000世帯人口19,000人の方々が生活しています。

学区の大きな行事は体育大会、敬老会、沢田柿祭り、防災訓練です。

防災訓練は、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止しましたが、前は令和元年11月23日に高屋公園にて実施しました。

自衛隊日本原駐屯地、ボーイスカウト岡山第26団、東公民館、消防署竜操出張所、幡多消防団の皆様に協力をいただきながら、各町内会の皆さん、幡多学区各種団体の皆さん350人が参加しました。

訓練内容は

- ・土のう積訓練と自衛隊の活動説明
- ・ボーイスカウトによるロープの結束訓練

- ・消防署の指導による煙中避難訓練と救命講習
- ・炊出し訓練

そして訓練後には各町内の避難場所と経路チェックを実施しました。

また、各町内に於いても一斉清掃活動、お祭り等の各種行事を行っており、各行事に積極的に参加しお互いにふれあい、親睦を深めています。

このようなことを継続することによって「安全・安心住みたい街 幡多学区」を作っていきたいと思っています。



幡多学区防災訓練
（令和元年11月23日）の様子



子ども達が輝く学区へ

就実高校のバレーボール選手権の全国制覇、そして作陽高校のサッカー選手権の準優勝とコロナ禍で揺れる厳冬の中、スポーツの華がおかやまで見事に咲きそろいました。

我が政田学区には、サッカー ファジアーノ岡山の練習グラウンドがあり、選手関係者一同J1を目指して奮闘を続けていますが、志半ば。今年こそ、今年こそジャンプアップへ、全市民の祈念の丑年であってほしいものです。

政田学区は江戸の昔に沖新田として開発され、先人達の努力と辛苦は350年の長きを経て、今でこそ美田に囲まれたふるさととして発展しました。現在では1,445世帯、3,566人の住民と共に伝統、協力を糧として日々頑張っています。

昨年はコロナ禍もあり、学区の諸行事はほとんどが中止を余儀なくされましたが、毎年、諸団体が挙って参加し、すでに6回を数えていた総合防災訓練。学区域全てが平地、そして児島湾、百間川、砂川、吉井川に四方を囲まれた地理的な弱点の克服こそ第1義活動のエネルギーと鑑み、東消防署、市危機管理室の応援を得て、消防団、町内会、愛育委員会、体育協会など諸団体が一致協力。400人～500人が毎回参加して、徒歩による避難訓練、AEDの使い方など実技訓練を実施してきました。やればやるほど課題も見えてきます。避難場所、防災倉庫、防災用品の確保。もちろん自助努力は不可欠ですが、行政の力は必要条件と考えます。

政田学区の未来を担う子ども達のためにも防災力の向上、躊躇の時間はありません。加えて子ども達へプレゼント、安全・安心の心づくしを近未来の課題として3つ挙げて

政田学区連合町内会
会長 渡邊 光章



みます。

①市立認定こども園の建設です。一昨年の9月、政田教育後援会が再編成。重点的に活動が活性化され、上南地域に市立認定こども園の建設が決定。令和6年4月開園を目指し、3年度は詳細設計。早急な完成が待たれます。

②政田・児童クラブの市へ運営の移管です。現在40人の子ども達が地元の運営委員会、7人の支援員のもとに頑張ってきましたが、当局のご努力により昨年来、段階的な進展もあり、令和3年度から市直営となる予定。今後は地元として側面的な応援をしていきたいものです。

③通学区域の弾力化の問題です。これは上南地域にとってはゆゆしき課題。昨年度、今年度の2回に渡り、上南中学校区地域協働学校連絡協議会から、解消に向け要望書を教育長宛に提出しました。「子どもは学校、家庭、地域で守り育てましょう」と言われますが、その地域が欠落しています。この制度の欠陥、早急に見直しを求めています。

子ども達は地域の宝。義務教育の本来の課題解決のため、今後とも努力を重ねることを誓う令和3年春です。



砂川河畔の初日の出の様子

声掛け・見守り・支え合いと防災

瀬崎小学校迫川分校学区連合町内会
会長 近藤 嘉也



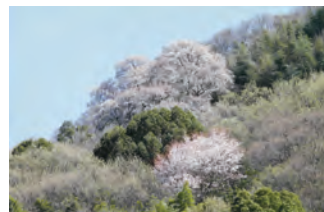
岡山市の南端、広がる干拓農地と、児島富士（常山）に連なる山裾の700世帯、1,800名程の小さな迫川分校学区。立地面から、ベッドタウン化も進んでいますが、春には大山桜、夏にはホタルが飛び交い、猪が歩き廻ったりと、昔ながらの自然あふれる郷です。ご多聞にもれず、少子高齢化も著しく、地区平均36%（55%に達し、小学生0地域もある）。当然、独居高齢者、高齢者だけの世帯も多く、互いに助け合い、支え合わなければならない生活環境でもあります。

平成26年、各町内会に自主防災組織が出来ましたが、互いの連携も組織だった活動もなく、年1回、迫川分校との合同訓練や、講師を招いての防災講話程度。折よく、小地域ケア会議で進めている「安心カプセル」の記入チェック調査もあり、高齢者対策を地区全体で見直せたらと、連絡会で「声掛け、見守り、隣り組」の提案をし、新しい組織づくりに取り組みました。より身近なご近所での小単位とし、組成は各町内会で行い、班長、災害時要援護者の担当も特定し、「隣り組支え合いマップ」を作成、地域消防団とも連携協力し、連絡網も一新、住民周知を図り進めています。

防災の要は「日頃のご近所付き合い」が大切だと思います。互いが気遣い、支え合い、心の通じた隣り組が出

来れば…と。これまでも生活交通は「ブントク」、生活支援は「おせっかい」、迫川分校との「地域交流会」昔遊び、餅つき大会、「ホタルの会」でのホタルウォーキング、古代米作りを通じた地域多世代交流を行っています。

大好きな故郷だから、大切な子供達やご近所だから、地域の特性や伝統を育む心を持った次の世代に受け継いでもらえる、そんな地域を目指します。



奥迫川の大山桜（岡山県天然記念木）
樹齢300～500年と推定 樹高20m 樹幅25m



小地域ケア会議
声掛け・見守りマップ作成



稲刈り（古代米）



収穫祭 餅つき大会

甲浦学区の紹介

甲浦学区連合町内会
会長 西谷 萬二



令和2年はコロナに始まりコロナに終わる大変な一年となりました。感染防止の観点から例年実施している行事等はすべて中止しましたが、感染が一日も早く収束するのを願うばかりです。

我が学区は岡山市南端に位置し、約2千世帯人口約5千人、11単位町内会で構成され、海と山に囲まれた自然豊かな地域です。

戦後、岡山市街地と甲浦学区にある児島半島とを結ぶ重要な交通手段は渡船による海上交通路でしたが、昭和34年に児島湾締切堤防が完成、昭和58年には児島湾大橋が開通し、非常に便利になり大きく発展しました。

しかし、都市化の進展に伴い人間関係の希薄化も見られる中、少子高齢化も進んでいます。このため、人間関係の醸成や地域活性化を図るため、平成14年甲浦学区連合町内会設立50周年記念式典、平成15年岡山築城400年記念事業「甲浦みこし大集合」を実施し、平成21年には関係連合町内会とともに児島湾締切堤防完成50周年記念事業を開催し、河津桜の記念植樹を行いました。

特に「甲浦みこし大集合」では、学区内すべての神社の神輿が会場内を練り歩き、各町内会の屋台や3町内

会の獅子舞などにぎやかに地域交流を図ることができ、大変有意義なものとなりました。

今後、できればこうした事業を再度開催し、さらなる地域活性化につなげていきたいと考えています。



甲浦みこし大集合の様子

大声を出さない新しい習慣

岡山市保健所

新型コロナウイルス感染症の罹り始めは軽い風邪に過ぎません。若い方ではそのまま治ってしまいます。ところが、年齢が上がると一部の方に重大な肺炎が起こります。この軽い風邪の間、どこか、症状の出る前（発病の2日前）から次の人へうつしてしまう厄介な特徴があります。明後日になれば風邪を発病するかどうかなど誰にも予測できません。仮に明後日発病しても、知らないうちに人へ感染させてしまうことにならないようにお願いしたいポイントが5つの場面です。これが、気付かないうちに、人へうつしてしまうことを回避するためのポイントです。

気をつけたい場面

感染リスクが高まる「5つの場面」

場面① 飲酒を伴う懇親会等

- 飲酒の影響で気分が高揚すると同時に注意力が低下する。また、聴覚が鈍麻し、大きな声になりやすい。
- 特に敷居などで区切られている狭い空間に、長時間、大人数が滞在すると、感染リスクが高まる。
- また、話し飲みや箸などの共用が感染のリスクを高める。



場面② 大人数や長時間におよぶ飲食

- 長時間におよぶ飲食、接待を伴う飲食、深夜のはしご酒では、短時間の食事と比べて、感染リスクが高まる。
- 大人数、例えば5人以上の飲食では、大声になり飛沫が飛びやすくなるため、感染リスクが高まる。



場面③ マスクなしでの会話

- マスクなしに近距離で会話をすることで、飛沫感染やマイクロ飛沫感染での感染リスクが高まる。
- マスクなしでの感染例としては、懸念ラオクなどでの事例が確認されている。
- 車やバスで移動する際の車中でも注意が必要。



場面④ 狭い空間での共同生活

- 狭い空間での共同生活は、長時間にわたり閉鎖空間が共有されるため、感染リスクが高まる。
- 寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。



場面⑤ 居場所の切り替わり

- 仕事での休憩時間に入った時など、居場所が切り替わると、気の緩みや環境の変化により、感染リスクが高まる可能性がある。
- 休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。



これらの場面で共通するのが「声を出す」という行為です。大声や歌、静かにしているときに比べて何千倍もの「しぶき」を出します。そのうち大粒の「しぶき」は1m程度の範囲に落ちるものの、そこにいる人の目や鼻、口、そして手にかかってしまいます。また小さな「しぶき」は直ちに落ちずに空中を漂い、空気が入れ替わらないと漂い続けることになります。「しぶき」を出す行為そのものをできるだけ避ける、避けられないならせめてマスクをして放出を減らすことが、人への感染を予防する鍵です。明後日自分が発病するかどうかなんて誰にも予測できません。その時に備えて、お願いしたいのが「5つの場面」で、その根幹は「大声を人前、特に屋内で出さない、出すときは必ずマスクをする」ということです。これこそがコロナ時代の習慣です。習慣だけに簡単に変わりません。だからといって、この新しい習慣を身につけることを諦めてしまうと、感染を全くコントロールできなくなってしまいます。

習慣の普及に、破った人を排撃したり、果ては感染した人はその習慣を破ったせいで罹った人だとして中傷したりすることは全く効果がありません。効果がないのに、大きな副作用を引き起こします。うっかり診断されてしまうと回りから排撃や中傷を受けるということになると、誰が診断に行くのでしょうか。まして、診断されても保健所の調査になど、協力してもらえません。そうすると、更に感染拡大という事になってしまいます。

この新型コロナウイルス感染症に感染した人には、不安や体調不良のなかで、様々な制限や不自由を受け入れていただいています。そのことに共感でき、療養を支援していける社会こそが、感染症の拡大を阻止します。

地域とともに 未来を拓く

藤田団地事業協同組合
一般社団法人藤田団地管理会
藤田団地汚水処理施設管理組合
藤田企業団地自治会

〒701-0221 岡山市南区藤田564番地166
電話 086-296-0020
FAX 086-296-0021

kuraray

株式会社 クラレ 岡山事業所
〒702-8601 岡山県岡山市南区海岸通1-2-1
086-262-0111

妹尾産業有限会社 家庭でのお悩み解決します。

し尿収集運搬・浄化槽保守点検清掃・排水洗浄
排水設備設計施工・産業廃棄物収集運搬

不要の電化製品 排水洗浄 バイオ式 トイレのつまり
粗大ゴミの回収 トラブル解消 生ゴミ処理機 循環型社会

〒701-0206 岡山市南区真島 1306-26 見積り無料
TEL (086)282-0521 代 FAX (086)282-0647

車検・修理・钣金塗装
各種自動車販売

SA Senō Motors

妹尾モータース 岡山市南区妹尾 1027-7
TEL (086)281-0108
FAX (086)281-0188

特殊詐欺について

岡山市生活安全課

『特殊詐欺』という言葉をご存知でしょうか。警視庁のホームページによると、「犯人が電話やハガキ（封書）等で親族や公共機関の職員等を名乗って被害者を信じ込ませ、現金やキャッシュカードをだまし取ったり、医療費の還付金が受け取れるなどと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる犯罪（現金等を脅し取る恐喝や隙を見てキャッシュカード等をすり替えて盗み取る詐欺盗（窃盗）を含む。）のこと」とされています。

当センターにおいては、65歳以上の高齢者を中心に、預貯金詐欺（キャッシュカードの騙し取り等）・架空請求詐欺・還付金詐欺などの相談が多く寄せられる傾向にあります。「まさか自分が引かかるわけがない。」という油断は大敵です。悪質業者は、何らかの方法ですでにあなたの住所や電話番号を把握していて、虎視眈々と詐欺の機会をうかがっているかもしれません。

少しでも不審に思うこと、不安を感じる事があれば、下記にご連絡ください。

なお、消費生活センターが受けた相談は、個人情報を除いて全国で共有され、問題のある事業者への対応や指導に生かされる仕組みになっています。ある相談が、他の被害を防ぐことにつながる場合もありますので、お気軽にご相談いただければと思います。

【相談先】

岡山市消費生活センター TEL 086-803-1109

（消費者ホットライン 188（いやや）も利用ください）

※ 188 は、お近くの消費生活センターや消費生活相談窓口をご案内します。

相談日：月曜日から金曜日（祝日・年末年始を除く）

相談時間：午前9時から午後4時

▼令和2年度に岡山県と連名で作成し、配布した年賀はがき



令和2年7月豪雨被災地への義援金協力のお礼と報告

令和2年7月に九州や中部地方など広範囲で集中豪雨が発生したことから、岡山市連合町内会では、各学区・地区連合町内会、単位町内会の皆様の協力のもと、被災地へ義援金をお送りすることといたしました。

各学区・地区連合町内会、単位町内会、町内会関係者の皆様方のご理解、ご協力を賜りましたことに対しまして、深く感謝申し上げます。

今後も岡山市連合町内会へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

1. 義援金総額 1,350,000円

（岡山市連合町内会で各学区・地区よりご協力を頂いた金額です）

2. 全国自治会連合会への送金日 令和3年1月25日（月）

3. 義援金の引き渡し先及び配分方法 大分県及び岐阜県（均等に配分）

※引き渡し先は、全国自治会連合会の加入団体の属する都道府県のうち、国から激震災害に指定された災害（令和2年の豪雨）により、災害救助法の適用を受けた自治体（大分県及び岐阜県）となります。

社会福祉法人 鷺山会
介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）
岡山シルバーセンター

〒701-1345 岡山県岡山市新庄上545-1
☎086-287-5111 ☎086-287-5005

岡山シルバーデイサービスセンター
岡山シルバー在宅介護支援センター
ケアハウスゆうすてい岡山

葬儀 法要 「いい葬儀だったねえ…」
アパロホール ホール使用料 光熱費 スタッフ費用 **無料!!**

あなたのアパロホール
お気軽にお問合せください!

岡山・倉敷・玉野で15ホール
岡南ホール ☎(086)902-1122
藤田ホール ☎(086)296-2233
西市ホール ☎(086)244-3377
西川原ホール ☎(086)271-0011
庭瀬ホール ☎(086)293-2200

岡山商工会議所

会 頭	松 田	久 裕
副 会 頭	石 井	清 裕
副 会 頭	梶 谷	俊 介
副 会 頭	高 谷	昌 宏
副 会 頭	勝 矢	雅 一
副 会 頭	森	健太郎
専務理事	高 橋	邦 彰

自転車の安全で適正な利用にむけて 岡山市生活安全課交通安全防犯室

岡山市自転車の安全で適正な利用を促進するための条例が4月1日に施行されます

■条例の概要

- 条例の名称 「岡山市自転車の安全で適正な利用を促進するための条例」
- 施行時期 令和3年4月1日

■条例制定の背景・経緯

岡山市は晴れの日が多く、地形が比較的平坦で自転車を利用しやすい街であり、環境への負荷が少なく、また健康増進等にもつながることから、身近な交通手段として自転車利用の推進を図っています。その一方で自転車が加害者となる交通事故の発生やルールを守らない利用者によって歩行者が危険だとの声があり、利用推進とともに自転車利用者の交通ルールの遵守やマナーの向上が課題となっています。

また、全国的に自転車事故において、高額な損害賠償が発生する自転車による交通事故が多く発生し、加害者、被害者双方が生活困難に陥る事例も発生していることから、万が一のための備えとして、市民の方々の自転車保険の加入が必要となっています。

これらを踏まえ、令和2年9月岡山市議会において、議員により提案・議決され、9月28日に公布されました。

■条例の主な内容

- 自転車ルール・マナーの遵守
- 子ども（小学生以下）のヘルメット着用の義務化
- 自転車保険加入の義務化
- 自転車の安全利用の推進・盗難防止
- 自転車が利用しやすい環境づくり

■自転車を安全に利用しましょう。

- 1 自転車は車道が原則、歩道は例外
- 2 車道は左側を通行
- 3 歩道は歩行者優先で、車道よりを徐行
- 4 安全ルールを守る
信号の遵守、一時停止・安全確認の励行、飲酒運転・ながら運転（スマホ、イヤホン装着）は厳禁

■自転車盗難の防止に心がけましょう。 （二重ロックの励行）

■自転車保険への加入について

- 義務化の対象…市内における自転車利用者（保護者）・事業者・自転車貸付業者
- 事業者の責務…従業員の保険加入の有無の確認
- 自転車小売店の責務…購入者に対する保険加入の有無の確認・保険等の情報の提供
- 自転車保険の種類…個人保険（自転車保険、自動車保険特約、火災保険特約等）
団体保険（会社等の団体保険、PTAの保険）
※保険の種類が特約に含まれるものなど、多岐にわたっており加入に際しては、十分にご確認をお願いいたします。

■ヘルメットの着用義務化について

- 対象…小学生以下（保護者が利用する自転車に同乗させる場合の幼児等含む）

■担当課

- 市民生活局市民生活部生活安全課交通安全防犯室
連絡先 086-803-1106



社会医療法人 一 救急指定病院 一

光生病院

(公財)日本医療機能評価機構認定病院

理事長・院長 佐能量雄

☎(086)222-6806 (代)

〒700-0985 岡山市北区厚生町3丁目8番35号

バス：JR岡山駅より倉敷方面行き「光生病院前」下車

タクシー：JR岡山駅・天満屋より約5分

内科 外科 脳神経外科 整形外科 形成外科 呼吸器内科
循環器内科 消化器内科 心血管外科 神経内科 心療内科
リハビリテーション科 皮膚科 放射線科 泌尿器科 麻酔科
ペインクリニック内科 眼科 歯科

■受付時間

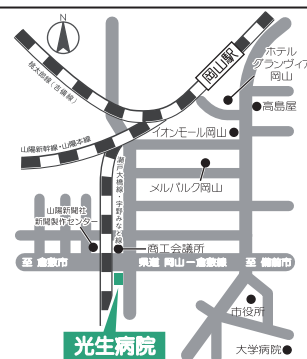
午前 8:30～11:45
午後 12:30～16:30

■診察開始

午前 9:00～
午後 13:00～

■休診日

土曜午後・日曜日・祝日
急患は、24時間受け付けます。(内科・外科)



江並ホール

岡山市中区江並88-1
☎086-277-1110



十日市ホール

岡山市北区十日市西町9-15
☎086-237-1234



岡山駅前ホール

岡山市北区駅元町5-1
☎086-898-1234



きびつホール

岡山市北区西辛川425
☎086-284-4500



上道ホール

岡山市東区中尾380
☎086-278-0001



西大寺ホール

岡山市東区久保161
☎086-943-8000

簡単検索

さくら祭典

検索

地元で生まれた
さくら祭典

岡山市連合町内会の動き

役員の異動

理事 井上 剛(出石) 理事 西村 輝(吉備)
理事 成田 昌士(三勲) 理事 小林 泰三(平福)
理事 渡辺 邦弘(南輝)

◎定期総会(議題)

(5月29日 書面開催) 令和元年度事業報告他

◎常任理事会(議題)

第1回(4月23日) 危機管理室との懇談の報告について他
第2回(6月11日) 今後の予定について他
第3回(7月13日) 市長との懇談について他
第4回(8月25日) 商工会議所との懇談について他
第5回(9月29日) 市長との懇談内容の報告について他
第6回(11月16日) 自転車総合保障について他
第7回(1月15日) 令和2年度の事業進捗状況について他
第8回(3月8日) 令和2年度事業報告(案)について他

◎理事会(議題)

第1回(5月15日 書面開催) 理事の補充選任他
第2回(7月28日) 市長との懇談について他
第3回(11月30日) 教育委員会・岡山っ子
育成局との懇談について他
第4回(1月25日) 令和2年度の事業進捗状況について他

◎会計監査会議(7月29日)(2月8日)

◎専門委員会

・組織のあり方検討委員会(4月16日)

・ICT推進専門委員会(7月31日)(11月6日)(3月2日)
・男女共同参画専門部会(9月8日)(12月14日)
・会報第36号編集委員会
(11月26日)(1月22日)(2月10日)(2月25日)(3月3日)
・子ども・子育て専門委員会(10月12日)
・共済制度運営委員会(10月30日)(1月12日)

◎岡山市長との懇談会〈関連記事P2〉(8月31日)

◎岡山商工会議所正副会頭との懇談会〈関連記事P2〉(10月1日)

◎男女共同参画推進についての意見交換会

〈関連記事P3〉(1月19日)

◎危機管理室との懇談会〈関連記事P3〉(1月28日)

◎岡山市教育委員会、岡山っ子育成局との懇談会

〈関連記事P4〉(12月21日)

◎受賞報告

◇岡山市有功表彰(11月3日)

池田 太郎(興除) 伏見 公誠(芳明)

◇岡山市永年勤続町内会長・区長表彰状及び退任町内会長・
区長感謝状(12月1日)

・20年以上勤続単位町内会長…7名(表彰状)

・退任(5年以上勤続)単位町内会長・区長…60名(感謝状)

◇自治会等地縁による団体功労者総務大臣表彰
(11月20日)

久世 英一(平津) 中原 一郎(清輝)

◇春の叙勲(4月26日)

永見 勝(浦安)



岡山県自治会連合会の動き

◎定期総会

(6月26日 書面開催)
・令和元年度事業報告及び収支
決算報告・監査報告他

全国自治会連合会の動き

◎常任理事会

書面開催(5月11日)(6月29日)
(12月11日)
Zoom会議(3月9日)

◎理事会

書面開催(7月10日)(12月25日)

◎全国大会

広島県福山大会 開催延期

飛岡 ひおか 内科

受付時間 月 火 水 木 金 土 日

9:00~12:30 ○ ○ ○ × ○ ○ ×

16:00~18:00 ○ ○ ○ × ○ ○ ×

往診・在宅医療の実施

岡山市北区中山下2-8-30

(086) 233-1188

血液透析 腎臓内科 糖尿病内科 消化器内科 皮膚科
心療内科 循環器内科 整形外科 リハビリテーション科

医療法人 天成会
小林内科診療所 院長 原口 純一郎

〒086 岡山市北区青江5-4-3
226-5022

診療時間
午前8:00~ 午後1:00~ 午後5:00~
休診日/日曜・火曜・水曜・土曜午後
夜間透析有 多用透析装置(ON-LINE-HDF)有
http://finsenkaiai-aoc.or.jp/

ハウスクリーニング
ハウスリフォーム
引っ越しのお手伝い
害虫駆除サービス
家事代行サービス
エアコンサービス
水廻りメンテナンス
不用品処理のお手伝い

朝日医療学園
ASAHI MEDICAL COLLEGE GROUP
Benry
TOTAL CONVENIENCE SERVICE

ベンリー岡山南店
通話 無料 0120-066-615

暮らしの中で困ったときは、「なんでも相談窓口」をご利用下さい。

どんなときに相談したらいいの？

- ◎どこに相談してよいかわからない。
- ◎医療費のことで相談したい。
- ◎医療・福祉・年金・保険(社会保障制度)制度を活用したい。
- ◎介護のサービスを利用したい、制度を知りたい。
- ◎退院後の療養生活についての不安。



まずは事前に、お電話でお問い合わせ・ご相談下さい。

電話：086-271-0976※窓口直通

(受付時間:毎週月～金曜日 午前9時～午後4時まで)

おかげさまで、
総合病院 岡山協立病院は
60周年を迎えました。

岡山医療生活協同組合

総合病院 岡山協立病院

〒703-8511 岡山市中区赤坂本町8番10号
Tel.086(272)2121 Fax.086(271)0919
ホームページ: http://www.okayama-kyoritsu.jp
E-mail: kyoritsu@okayama-health.coop

お手持ちのスマートフォンの
カメラで左のQRコードを撮
るだけで当院のホームページ
をご覧いただけます。



漢字クイズ

(漢字しりとり)

漢字しりとりです。①から⑧に漢字を入れてください。

動物 ⇒ 物 ① ⇒ ① 学 ⇒ 学 ② ⇒ ② 内 ⇒ 内 ③ ⇒
 ③ 門 ⇒ 門 ④ ⇒ ④ 明 ⇒ 明 ⑤ ⇒ ⑤ 工 ⇒ 工作 ⇒
 作 ⑥ ⇒ ⑥ ⑦ ⇒ ⑦ 名 ⇒ 名 ⑧ ⇒ ⑧ 感 ⇒ 感動

正解者の中から抽選で10名の方に粗品を進呈します。
 〒住所・氏名を記入の上、下記までお送りください。

〈送付先〉〒700-8544

岡山市北区大供一丁目1-1

岡山市連合町内会 会報編集委員会

〈締切〉令和3年4月31日必着

〈発表〉発送をもって代えさせていただきます。

前号の答え

- | | |
|-------|-------|
| ①一往一来 | ②相思相愛 |
| ③青息吐息 | ④呵呵大笑 |
| ⑤名声赫赫 | ⑥自高自大 |
| ⑦風言風語 | |

岡山市市民憲章を知っていますか？

岡山市は美しい自然と豊かな風土に恵まれ、すぐれた教育文化の伝統を持っています。私たち市民は、この岡山市を愛し市民であることを誇りにしていますが、さらに、みんなの努力と協力によって、より美しく住みよい近代的民主社会を築いてゆくことを念願し、ここに岡山市民として実践してゆかねばならない日常生活の規範を定めます。

- みんなに親切をつくり、あたたかい楽しいまちをつくりましょう。
- 秩序と規則を守り、明るい安全なまちをつくりましょう。
- 花や木をたいせつに育て、美しい緑のまちをつくりましょう。
- 紙くずやゴミの始末をよくし、気持ちよい清潔なまちをつくりましょう。
- 文化財をたいせつに守り、伝統あるゆかしいまちをつくりましょう。



編集後記

この冬は、あたたかかったり寒かったりの日々でした。緊急事態宣言も出され、延長もありました。国内も自由に行き来できず、もどかしい毎日です。

さて、岡山市連合町内会会報ができ上がりました。いろいろな立場からのご寄稿ありがとうございました。ご執筆いただいた方々、ご協賛くださいました各企業並びに団体のみなさまに厚くお礼申し上げます。

例年実施されている会議や行事も可能な限り行われましたが、コロナ禍の中で会議が少なくなり、文書のお知らせのみだったり、リモートで会議されるなど、世の中は様変わりしました。

その中での様子を会報に掲載させていただきました。地域づくり・防災・福祉・教育など課題はありますが、まずは新型コロナの終息が一番のようです。



スイセンも咲き、梅の花もほころびはじめました。この会報が発行される頃には桜が咲いているでしょう。自然は季節がめぐり、春が来ています。世の中も明るくなることを願っています。

【編集委員長】長門 修二

【編集副委員長】小野 大作

【編集委員】多賀 克充・竹井 秋人
 正保 弘行・小林 泰三

